

カンボジア技能実習生の送出しにおいて 中古トラック流通大手の株式会社トラック市と提携

リネットジャパングループ株式会社（本社：愛知県名古屋市、代表取締役社長：黒田 武志）は、1995年より国内初の商用車専門全国FC組織として展開している株式会社トラック市（以下「トラック市社」）と、自動車整備職種におけるカンボジア技能実習生の送出しに関する業務提携を締結いたしました。

今後、当社は、全国187社・220店舗の加盟店ネットワークを有するトラック市社と提携の上、カンボジアで日本の自動車整備研修を受けたカンボジア技能実習生を送り出すことで、自動車整備業界における人材課題の解決を目指します。

■ 自動車整備業界並びに整備士を取り巻く環境

一般社団法人 日本自動車整備振興会連合会によると、自動車整備業界は従業員10人以下の企業が約7割を占め、積極的な採用活動が難しいことから、現在、その有効求人倍率は4.46倍となっています。既に全国の自動車整備工場の約50%が整備士不足を実感しており、その中の約10%においては事業の継続に支障をきたすほど深刻な状況となっています。このように、国内における自動車整備士不足は顕在化しており、2023年までに約13,000人の整備士不足が見込まれています。こうした状況を受け、2019年4月に入国管理法が改正され、国の政策として本格的に外国人の受入れを行う方針となりました。

現在、法務省からは、自動車整備職種において5年間で7,000人の外国人を受け入れる計画が打ち出されております。

■ 両社の自動車整備業界におけるビジネス背景

当社は、独立行政法人国際協力機構（JICA）と連携した長年の現地貢献活動から、カンボジア政府の要請を受け、2018年1月に子会社としてカンボジア送出し機関「RENET (CAMBODIA) HR CO., LTD.」をカンボジア最大の国立工科大学校である National Polytechnic Institute of Cambodia (NPIC)内に設立し、現在、累計で190名を超える受け入れ（現地研修中を含む）を決定いただいています。同校の自動車整備科の卒業生を中心に質の高い候補者を選定し、入国までだけでなく受入企業へ入社後もサポートを行うことで、現地での採用から入国・入社後の定着まで、送出し機関としては類を見ないワンストップサービスの特徴としています。

トラック市社は、1995年に国内初の商用車専門全国FCとして発足し、全国187社の加盟店で展開しております。商用車の販売・整備・買取事業を中心に、お客様に高品質かつ安心・安全な商用車の販売・整備・買取体制を整えております。トラック市全体では、年間約2,000億円・約18,000台の商用車を供給しております。我が国の経済を支える大きな社会的な役割であるトラック輸送を、全国ネットワークの総合力でご支援しております。

■当会社概要

- 【会社名】 リネットジャパングループ株式会社 (東証マザーズ 証券コード：3556)
- 【所在地】 名古屋市中村区平池町4-60-12 グローバルゲート26階
- 【設立】 2000年7月27日
- 【代表者名】 代表取締役社長 黒田武志
- 【資本金】 15億6,530万円 (2020年9月30日現在)
- 【従業員数】 正社員 509名 (国内:102名、海外:407名)
パート・アルバイト 425名 (国内:425名) ※2020年9月30日現在
- 【事業内容】 <カンボジアを中心とした海外事業>
マイクロファイナンス、マイクロ保険、自動車販売・リース、技能実習生の育成(カンボジア・インドネシア・ミャンマー)と日本への送出し
- <リユース事業>
日本最大級インターネット中古書店
「本、ゲームソフト、ホビー・フィギュア、ブランド品」の買取・販売
- <小型家電リサイクル事業>
「環境省・経済産業省の認定事業者」としてパソコン・小型家電回収、知的障がい者の雇用創出
- 【URL】 <https://corp.renet.jp/>

■トラック市社 会社概要

- 【会社名】 株式会社トラック市
- 【所在地】 埼玉県川口市南前川2-11-27
- 【設立】 1995年2月
- 【代表者名】 代表取締役社長 小川 広太郎
- 【資本金】 1,000万円
- 【URL】 <https://www.truck-ichi.co.jp/>

- 本件に関する報道関係者様お問い合わせ先 -
リネットジャパングループ株式会社担当：中村 太一
TEL：052-589-2292/ FAX：052-589-2294 / Mail：press@renet.jp